

区自治協議会提案事業 事業評価書

西蒲区自治協議会(保健福祉部会)

区分	内容
<p>テーマ・事業名</p>	<p>支え合いと助け合いの気持ちにあふれるまちづくり 【事業費予算 1,000千円】</p>
<p>事業目的・概要</p>	<p>【目的】 支え合い・助け合う心を育成するための啓発事業などを行い、「人の和でつながる安心・安全なあたたかいまち」を目指します。</p> <p>【概要】 西蒲区は、新潟市で一番高い高齢化率となっており、今後、認知症患者が増加されることが予想される。認知症患者と介護する家族が、共に支え合い、住み慣れた郷土で安心して暮らし続けるヒントをつかんでもらうための映画上映会と講演会を開催する。また、支え合いと助け合いの啓発事業などを継続的に行っていく。</p>
<p>事業の実施実績 (実施回数, 参加者数など)</p>	<p>○信友直子さん講演会 & 映画上映会 事業概要は以下のとおり ■日時: 令和6年2月24日(土) ■会場: 巻文化会館 ■上映映画名: ぼけますから、よろしくお願ひします。(第1部) ■講師: ドキュメンタリー映画監督 信友直子(上映映画の監督) ■講演会演題: 認知症の母が命懸けで教えてくれたこと ■定員: 400名(当日参加者589名)※定員枠を拡充した</p> <p>【アンケート結果】 1. 調査方法: 来場者を対象に当日アンケート配布を行い、退場時に無記名回答。 2. 回答: 546名(有効回答率92.7%) (1) 映画内容の感想について(とても良かった・良かった)・・・87.4% (2) 講演内容の感想について(とても良かった・良かった)・・・98.2%</p> <p>【主な感想】 ・老老介護の実体験が聴けた。近所付き合い・介護保険の活用について学べた。 ・老老介護の現実や認知症患者の辛さを見る事ができた。</p> <p>○支え合いの意識醸成事業(3のつく日は、支え合いDAY) 【事業概要】 西蒲区が支え合いと助け合いにあふれるまちになることを願ひ「3のつく日は、支え合いDAY」とし、支え合いと助け合いの大切さを継続的に呼びかける。 【事業内容】 ・区役所の広報媒体を活用し、委員アイデアによる啓発メッセージを継続掲載 ・区役所だよりを活用し、地域のボランティア団体や、地域の支え合い活動を連載掲載 ・講演会のアンケートに支え合いに関する質問項目を追加</p>
<p>事業の評価 <small>地域課題の抽出方法や企画立案の評価 事業の公益性・実効性・効率性の評価など</small></p>	<p>【効果】 ①信友直子さん講演会 & 映画上映会 ・認知症患者を実際に介護している映像は、普段見ることができないものであったため、実際の映像と体験談を一緒に見聞きすることができた。 ②支え合いの意識醸成事業(3のつく日は、支え合いDAY) ・身近なところでの支え合いの重要性を訴えるメッセージを発信することができた。</p> <p>【課題】 ・支え合いの意識醸成事業は、始まったばかりで、まだインパクトに欠けていた。 ・これから家族の介護を背負う若年層への意識啓発を図る必要がある。 ・講演会の参加者のうち60歳以上が8割以上で、男女別では女性が8割だった。若年層や男性を取り込む手法を検討する必要がある。</p> <p>【今後に向けて】 ・支え合いの意識醸成事業のキャンペーン期間を設ける。 ・近所付き合いなど、地域内で気軽に声を掛け合う環境作りについて意見交換を行う。 ・若年層から支え合いの重要性を認識してもらう方策について検討を行う。 ・「3のつく日は、支え合いDAY」を継続的に掲載しないと住民意識は薄れてしまうかもしれないので、引き続き啓発活動を行っていく。</p>
<p>備考</p>	